



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

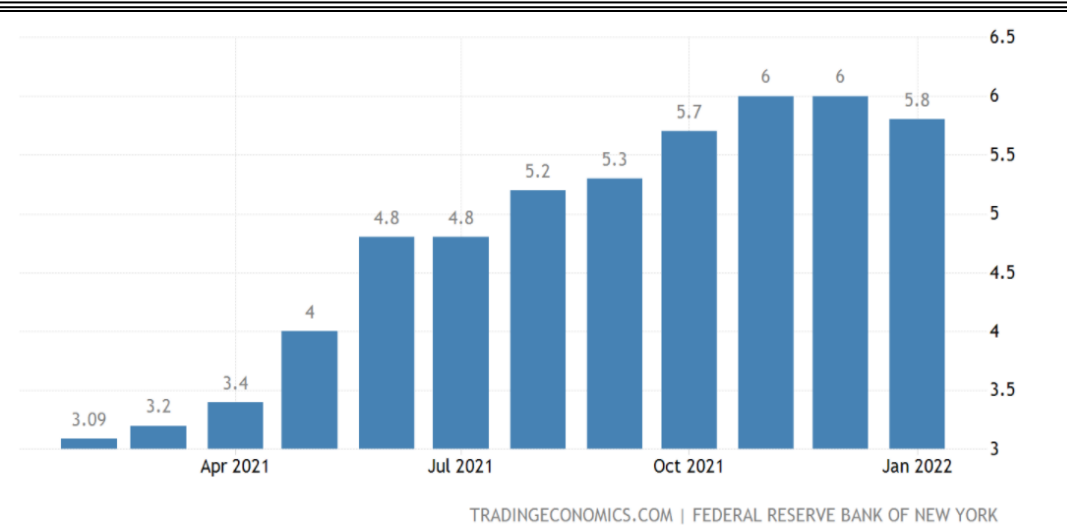
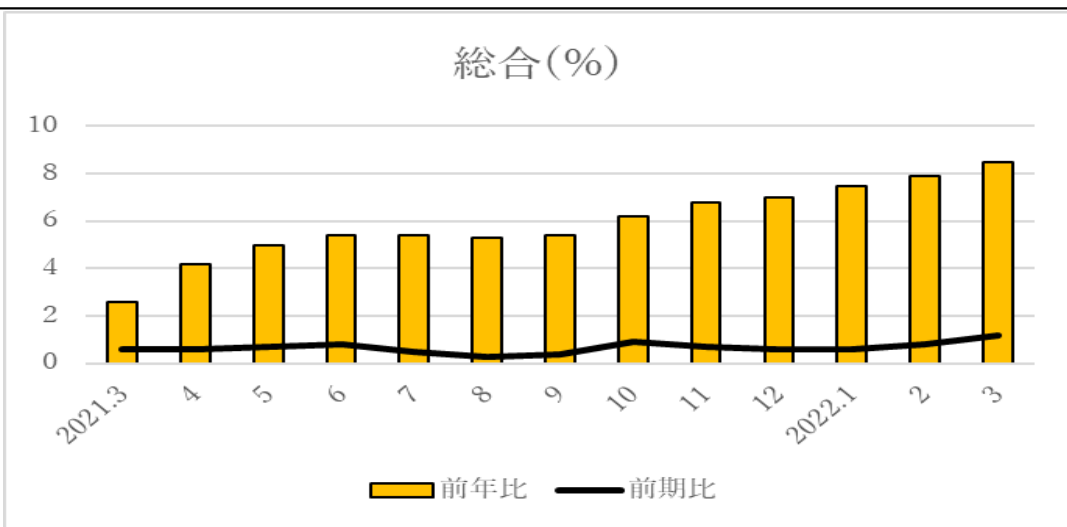
米国経済:期待インフレ率

2022/04/25 第 813 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



(資料)米国商務省、ニューヨーク連銀資料等より作成。

米国経済の消費者物価は上昇圧力を高めているが、雇用情勢・所得環境は依然としてタイトな状況にある。また、米国の期待インフレ率(下図:ニューヨーク連銀)も依然5%を超えており、将来へのインフレ圧力が強い状況が続いている。今後も。ウクライナ問題によるエネルギー価格上昇問題は構造的に続くことが見込まれるほか、中国に対する制裁措置等が政策的に拡大すれば、サプライチェーン問題が課題として大きくなる危険性があり、一段とインフレ圧力を高める要因がある。統計数値としては、今後前年比が徐々に伸びを落ち着かせることが予想されるものの、変化スピードを見る前期比に留意する必要がある。